

静岡県立伊豆伊東高等学校(全日制) 教育活動の実施基準

1 風水害についての対応

NO. 1

警戒レベル	市町の対応	気象庁等の情報	登校前の発表・発令	登校後の発表・発令
5	緊急安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨特別警報 ・氾濫特別警報 ・土砂災害特別警報 ・高潮特別警報 ・キキクル[災害切迫] 	<ul style="list-style-type: none"> ①午前6時時点で暴風警報が発表されている場合は、原則として自宅待機とする。 ②午前6時時点で警戒レベル4以上が発令されている場合は、市町の対応に従って避難行動をとる。 ③午前11時以前に暴風警報が解除された場合や警戒レベル3以下になった場合は、安全に登校できることを確認した上で登校する。 ④午前11時時点で暴風警報が発表中の場合や警戒レベル4以上が継続している場合は、休校となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校待機。又は保護者の送迎がある場合や通学路の安全が確認できる場合は、下校させる。 ②公共交通機関の運行状況、気象状況、地域の実情等をもとに下校させることがある。 ③下校が困難な場合に限り、生活館等を利用した留め置きをする。
4	避難指示	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨危険警報 ・氾濫危険警報 ・土砂災害危険警報 ・高潮危険警報 ・キキクル[危険] ・暴風警報 ・暴風雪警報 	<ul style="list-style-type: none"> ①公共交通機関の運行状況、気象情報、地域の実情等を家族と相談して判断し、安全に登校できることを確認した上で登校する。 ②公共交通機関の運行停止等、安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡して自宅で待機する。 	公共交通機関の運行状況、気象情報、地域の実情等をもとに下校させることがある。
3	高齢者等避難	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨警報 ・洪水警報 ・氾濫警報 ・土砂災害警報 ・高潮警報 ・キキクル[警戒] 	<ul style="list-style-type: none"> ①公共交通機関の運行状況、気象情報、地域の実情等を家族と相談して判断し、安全に登校できることを確認した上で登校する。 ②公共交通機関の運行停止等、安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡して自宅で待機する。 	公共交通機関の運行状況、気象情報、地域の実情等をもとに下校させることがある。
2	第1・2次 防災体制	<ul style="list-style-type: none"> ・強風注意報 ・大雨注意報 ・洪水注意報 ・氾濫注意報 ・土砂災害注意報 ・高潮注意報 ・キキクル[注意] 	<ul style="list-style-type: none"> ①公共交通機関の運行状況、気象情報、地域の実情等を家族と相談して判断し、安全に登校できることを確認した上で登校する。 ②公共交通機関の運行停止等、安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡して自宅で待機する。 	公共交通機関の運行状況、気象情報、地域の実情等をもとに下校させることがある。
1		<ul style="list-style-type: none"> ・早期注意情報 		

※**暴風警報**や警戒レベル4以上が、「居住地域」や「通学経路」に発表・発令されている場合でも、「学校所在地」に発表・発令されていない場合は、原則として平常授業となる。ただし、上表に基づいて安全面に配慮し、無理な登下校は控える。

※土休日の部活動等も、この「教育活動の実施基準」を適用する。

※必要に応じて、学校からは楽メ等で情報発信を行う。

※気象庁や市町から発表される情報（警戒レベル、土砂災害警戒情報）を考慮する。

※学校への連絡は、楽メの欠席連絡を利用するか、電話をかける。

伊豆伊東高校（全日制） 0557-44-1111

2 大規模地震・津波・Jアラート・噴火警報等についての対応

NO. 2

情 報		教育活動	登校前の発表・発令	登校後の発表・発令	
大規模地震	臨時情報 南海トラフ地震 の発表	調査中	原則として通常授業	情報を確認してから登校する。	情報を確認してから下校する。
		巨大地震 注意 調査終了			
		巨大地震 警戒	原則として教育活動 中止	情報を確認して地震への備 えを確認する。自宅待機又 は避難。	①下校路を確認し、集団下校 班で下校する。 ②保護者へ引渡しをする場合 は、引渡し場所等を連絡す る。
	学校所在地で 震度5弱以上の地 震が発生したとき		教育活動中止 安全確認をし、避難 誘導する。	暴風警報の発表時や警戒レ ベル4以上の発令時に準じ る。 状況に応じて楽メ等で連絡 する。	①発生直後の安全を確保す る。 ②生徒を避難誘導する。 ③下校の判断については、暴 風警報の発表時や警戒レベ ル4以上の発令時に準じ る。
津 波	大津波警報 津波警報		教育活動中止	①暴風警報の発表時や警戒 レベル4以上の発令時に 準じる。 ②沿岸部や川沿いにいる場 合は、ただちに高台や避 難ビルなど安全な場所へ 避難する。	①上層階への避難指示。 ②通学路が主に学校より高台 にある生徒は、公共交通機 関の運行状況等をもとに、 安全を確認した上で下校さ せる。 ③通学路が主に学校より低地 にある生徒は、学校待機。 保護者に連絡し、適切な対 処をする。
	津波注意報		平常授業	強風注意報や大雨注意報等 の発表時に準ずる。	強風注意報や大雨注意報等 の発表時に準ずる。
J アラ ート	Jアラートによる 緊急情報		①教育活動中止 速やかに避難行動 をとる。 ②情報収集を行う。	①自宅待機又は避難行動を とる。 ②登校途上の場合、速や かに近くの建物や地下に 避難するか、地面に伏せ て頭部を守る。 ③電車・バスの乗車中は事 業者の指示に従う。 ④安全が確認できたら登校 する。	①速やかに避難行動をとる。 屋外では近くの頑丈な建物 に避難する。屋内ではでき る限り窓から離れる。 ②安全が確認できたら教育活 動を再開する。
伊豆東部火山群の噴火警報	噴火予報	レベル1 活火山である ことに留意	平常授業 情報収集を行う	情報収集を行った上で、通 常どおり登校する。	情報収集を行った上で、通 常どおり下校する。
	火口 周辺 情報	レベル2 火口周辺規制			
		レベル3 入山規制	避難準備を整えた上 で、教育活動を継続	情報収集を行った上で、通 常どおり登校する。	必要に応じて下校又は保護者 への引渡し準備。
	噴火 警報	レベル4 高齢者等避難	教育活動中止 避難行動又は下校	自宅待機又は避難。 伊東市外等への広域避難(宇佐美・ 湯川・松原・玖須美・川奈・新井・ 岡・鎌田・吉田・萩・富戸地区は、 伊豆東部火山群・伊東市広域避難計 画(概要版)を参考に避難)	下校又は保護者への引渡し。
レベル5 避難					